

### 3. 日本周辺高度回遊性魚類資源調査委託事業

高木信夫・幟川亜希子\*

本調査は、マグロ類資源の科学的データを完備し、資源の安定的な利用を確保することを目的として、平成9年度から全国的規模で実施されているもので、現在はJV方式によって実施している。本年度は、漁獲状況調査、生物測定調査を実施した。なお、詳細については、「平成29年度日本周辺国際魚類資源調査委託事業報告書、平成30年2月、国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産総合研究センター」に報告した。

これは、主に漁獲規制にかかる対馬標本漁協での操業自粛が影響していると考えられる(図2)。

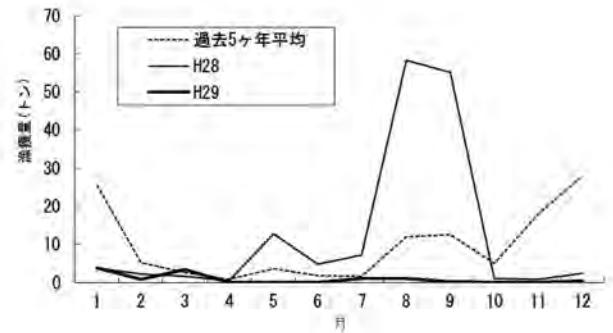


図2 対馬標本漁協における300mm漁獲量経月変化

#### I. 漁獲状況調査

##### 方法

下記に示した各海区標本漁協の平成29年1～12月分について、曳縄漁業におけるクロマグロの銘柄別漁獲量を収集した。また、長崎魚市においてマグロ類・カジキ類の水揚量を収集した。

[クロマグロの調査漁協]

- ・対馬海区：上対馬町漁協，上県町漁協，巖原町漁協阿連支所
- ・壱岐海区：箱崎漁協
- ・北松海区：宇久小値賀漁協
- ・五島海区：五島漁協

平成29年の長崎魚市に水揚げされるマグロ類は、大目流網のほか、県外船の近海かつお一本釣りなどで漁獲されたものが多く水揚げされる。水揚げされるまぐろ類としては、クロマグロ、キハダ、コシナガが多かった。クロマグロは冬～春季に大目流網で、またキハダは夏季に近海かつお一本釣り船で漁獲された。またコシナガは春～秋季に近海かつお一本釣り船で水揚げされた。

##### 結果

平成29年の漁獲状況を対馬標本漁協と五島標本漁協の合計で見ると、平成28年の158トンに対し平成29年は

平成29年の長崎魚市へのカジキ類の水揚げ量を大目流網についてみると、東シナ海での主漁期となったのは、1～3月で、水揚げされる魚種としてはマカジキがほとんどを占めた(図3)。

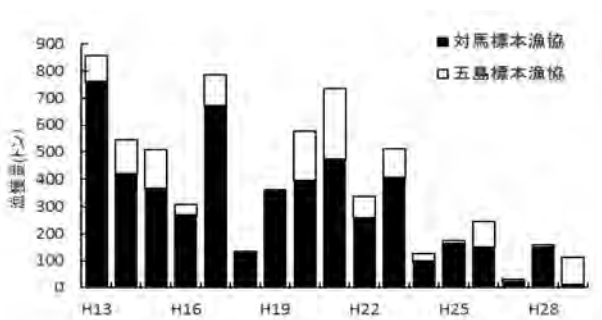


図1 対馬及び五島代表漁協における300mm漁獲

114トンで、前年を下回った(図1)。

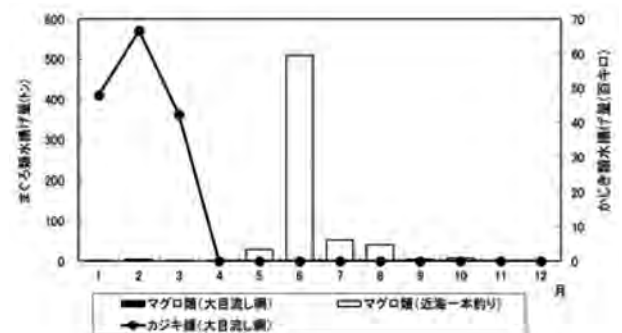


図3 長崎魚市における漁業種類別カジキ類・マグロ類水揚量

\*対馬水産業普及指導センター

### 3. 日本周辺高度回遊性魚類資源調査委託事業

高木信夫・幟川亜希子\*

本調査は、マグロ類資源の科学的データを完備し、資源の安定的な利用を確保することを目的として、平成9年度から全国的規模で実施されているもので、現在はJV方式によって実施している。本年度は、漁獲状況調査、生物測定調査を実施した。なお、詳細については、「平成29年度日本周辺国際魚類資源調査委託事業報告書、平成30年2月、国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産総合研究センター」に報告した。

これは、主に漁獲規制にかかる対馬標本漁協での操業自粛が影響していると考えられる(図2)。

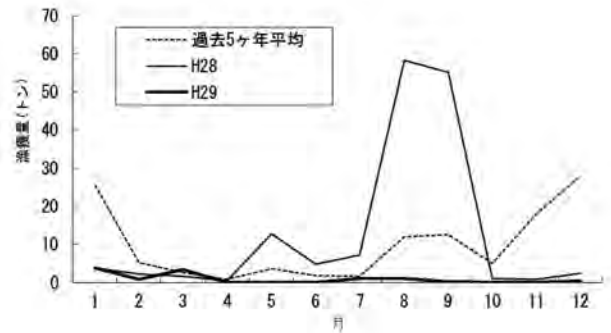


図2 対馬標本漁協における300mm漁獲量経月変化

#### I. 漁獲状況調査

##### 方法

下記に示した各海区標本漁協の平成29年1～12月分について、曳縄漁業におけるクロマグロの銘柄別漁獲量を収集した。また、長崎魚市においてマグロ類・カジキ類の水揚量を収集した。

[クロマグロの調査漁協]

- ・対馬海区：上対馬町漁協，上県町漁協，巖原町漁協阿連支所
- ・壱岐海区：箱崎漁協
- ・北松海区：宇久小値賀漁協
- ・五島海区：五島漁協

##### 結果

平成29年の漁獲状況を対馬標本漁協と五島標本漁協の合計で見ると、平成28年の158トンに対し平成29年は

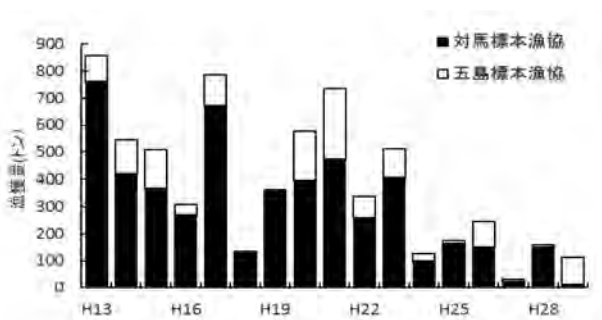


図1 対馬及び五島代表漁協における300mm漁獲

114トンで、前年を下回った(図1)。

平成29年の長崎魚市に水揚げされるマグロ類は、大目流網のほか、県外船の近海かつお一本釣りなどで漁獲されたものが多く水揚げされる。水揚げされるまぐろ類としては、クロマグロ、キハダ、コシナガが多かった。クロマグロは冬～春季に大目流網で、またキハダは夏季に近海かつお一本釣り船で漁獲された。またコシナガは春～秋季に近海かつお一本釣り船で水揚げされた。

平成29年の長崎魚市へのカジキ類の水揚げ量を大目流網についてみると、東シナ海での主漁期となったのは、1～3月で、水揚げされる魚種としてはマカジキがほとんどを占めた(図3)。

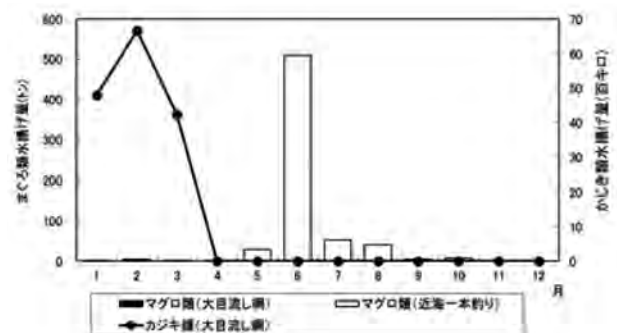


図3 長崎魚市における漁業種類別カジキ類・マグロ類水揚量

\*対馬水産業普及指導センター

## Ⅱ. 生物測定調査

### 結 果

本事業による、長崎県の生物測定は日本NUSが行うこととしており、対馬地区では佐須奈・厳原阿連、五島地

区では五島市富江で実施している。結果は日本NUSから水産庁に提出済み。

(担当：高木)